## 令和6年度 延岡市立南方小学校 学校評価書(報告)

## 1 期 日

第5回学校運営協議会(3月12日火)

#### 2 出席者

	氏 名	役 職
1	峯田 克明	延岡市市議会議員
2	衣笠 髙広	九州医療科学大学 教授
3	酒井 一政	南方東地区社会福祉協議会 会長
4	甲斐 俊行	地域協力者
5	千坂 貞雄	延岡市青少年指導委員 会長
6	芥 美名子	主任民生児童委員
7	隈 江 薫	児童発達支援センターあはは
		児童発達支援事業所まんまる園長
8	甲斐 信介	南方小学校PTA会長
9	松田陽子	西階中学校PTA副会長
10	川原 寛幸	西階中学校 校長
11	阿部 泰宏	南方小学校 校長
12	山本 正和	西階中学校 教頭
13	神井 英樹	南方小学校 教頭

#### 3 内容

- 学校評価アンケート結果及び意見交換
- 本年度の総括。令和7年度学校経営方針説明
- 令和6年度予算決算報告

#### 4 学校から

## (1) 学校評価アンケートに関して

- 回答していただいたものは、全体的にたいへん好意的な評価をしていただいている。 特に、評価項目 1 (積極的情報発信)、評価項目 2 (学校行事や参観等の積極的な設定)、 評価項目 7 (キャリア教育)は、昨年度よりも平均を上回っている。今後も、保護者や地域の方からの声に耳を傾けるとともに進んで情報発信を行い、地域と共に子どもを育てていきたい。
- 評価項目3 (全員参加型の授業の推進) に関しては、研究公開や参観週間を設けたことで、西階校区全体の取組として広がりつつあると考えている。
- 評価項目8 (あいさつ きまりを守った行動) の分野ではまだまだ物足りなさを感じる。特にあいさつに関しては、学年差や場面・人によって差がみられる。
- 完全不登校、登校渋り、様々な家庭の事情を抱えている児童が増加傾向にある。項目 9の状況を受け止めて、学校経営に取り組んで行く

#### (2) 本年度及び来年度の学校経営から

- 授業力向上に力を入れて取り組んできた。まだまだ教員によって取組に差があるため、 引き続き来年度も全員参加型の授業力向上に力を入れていきたい。来年度も研究公開(2 回)参観週間を設定して、地域の方に学校の取組を周知していきたい。
- キャリア教育の日を設定し、参観日・バザーの日に抱き合わせて講話をしていただい たのは、高評価だった。ふるさと教育も引き続き実施していきたい。
- 承認していただいた校時程の変更(小学校はサマー校時程を導入。中学校は登校時刻を変更)、給食費の値上がりや通知表の変更については、学校運営委員会の承認を得て実行にうつすことができた。
- 学校運営協議会は、学校運営の最高意志決定機関として位置付けているので、来年度 も、学校経営に関する重要な事は、学校運営協議会に図って取り組んで行く。
- 本年度、学校運営協議会委員の方々を職員や保護者に紙面では紹介してきているが 来年度は、写真等で更に周知していきたい。

#### 5 学校運営協議会委員評価

#### (1) 学校に関して

- 学校の中と外ではあいさつがちがっている。どこでも同じようなあいさつができる児 童を育てて欲しい。
- あいさつは永遠のテーマである。学校の外はハードルが高いと感じる。学校だけで育 つものでもない。社会に出ても必要な事であるので、子どもにも保護者にも地域全体で 教えていく必要がある。
- 評価項目が少し分かりにくく評価できない部分があった。
- 中学校の現状を詳しく知りたい。市内でもいろんな事件が起こっているが西階中はそ のことについて把握しているか。またどんな指導を行っているのか。

#### (2) 保護者に関して

- 公園にゴミを捨てない児童・生徒の育成を学校と共に行ってほしい。
- あいさつをしない子どもの背景や家庭の事情について考えてほしい。子どもが抱えているものを協議会の場でも語れるといいのではないか。
- 家庭でも親子のコミュニケーションを取ることがとても大切であると思う。

#### (3)地域に関して

- 地域全体であいさつの日を設定して取り組むと良いのではないか。青少協とも連携して行ってはどうか。
- 学校行事や提案事項に限らず、史跡巡りや防災教育など、学校運営協議会を基盤として、地域に発進していくことが必要である。

### (4) 学校経営案に関して

- 地域のボランティアを学校で取り組んで欲しい。
- 小学校は、素晴らしい取組を行っているので、是非ジグソー法を取り入れて、あいさ つをテーマに授業を行ってほしい。

## 6 学校評価アンケート結果

# 令和6年度 西階中学校区学校運営協議会 [南方小学校] 学校評価

No.	評価項目	保護者	評定	職員	評定	学校運 営協議 会委員	評定	R 5 平均	R 6 平均			
ı	学校は学習や諸行事の様子を 積極的に情報発信している	4.1	<b>(</b>	4.1	0	4.6	0	4.3	4.3			
2	学校は参観日や諸行事等の授 業参観の機会を積極的に設定し ている	4.8	0	4.8	0	4.8	0	4.6	4.8			
3	学校は協働的な学びやジグ ソー法等、全員参加型の授業を 進めて、子どもたちの学力向上 に努めている	3.9	0	4	0	5	0	3.9	4.3			
4	学校は地域や各種団体等との 連携を大切にして、学校教育を 実施している	4.1	0	4.1	0	4.8	0	4.3	4.3			
5	学校は来校者や電話へのてい ねいな対応や保護者、地域から の相談に誠実に対応している	4.1	0	4.1	0	4.6	0	4.2	4.3			
6	学校は環境の安全管理や事故 の防止、病気やケガへの適切な 対応に努めている	3.9	0	3.9	0	4.6	0	4.1	4.1			
7	学校はICT教育やキャリア 教育等、新たな教育的ニーズに 対応した教育に努めている	3.9	0	3.9	0	4.2	0	3.8	4			
8	子どもたちは元気なあいさつ や返事、きまりを守った行動が できている	3.9	0	3.6	0	4.2	0	3.8	3.9			
9	子どもたちは学級や学校での 生活を前向きに楽しんでいる	3.6	0	3.9	0	4.4	0	4.0	3.9			
10	子どもたちは友だちを思いやり、地域の方々に感謝の心を もって学校生活をしている	4,0	0	3.9	0	4.2	0	3.9	4			
ľ	【評定】 ※5段階評定											
<u>5</u> :よくできている <u>4</u> :ややできている <u>3</u> :できている <u>2</u> :あまりできていない <u>1</u> :できていない												
【成果・課題】 ※特記すべき評定												
4.0以上 → ◎成果 3.0以下 → ▲課題												
	471戸のうち373戸が回答 回答率79.2%											

471戸のうち373戸が回答回答率79.2%職員54名のうち48名が回答回答率89%